

# JR東日本労働組合 NAGANO

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp

ホームページはこちら



2025年2月24日 No551  
JR東日本労働組合  
長野地方本部  
発行者: 臼井幸一  
編集: 情宣部

## 長野地本「第12回地方委員会」

### 職場からの取り組みの成果を確認し、「2025春闘勝利」 に向けて総力を上げてたたかいをつくり出すことを確認!

東日本ユニオン長野地本は2月19日、「JA 長野県ビル」において「第12回地方委員会」を開催しました。第13回定期大会以降の運動の総括と成果を全体で確認し、次期大会までの運動方針を参加者全員で確認してきました。

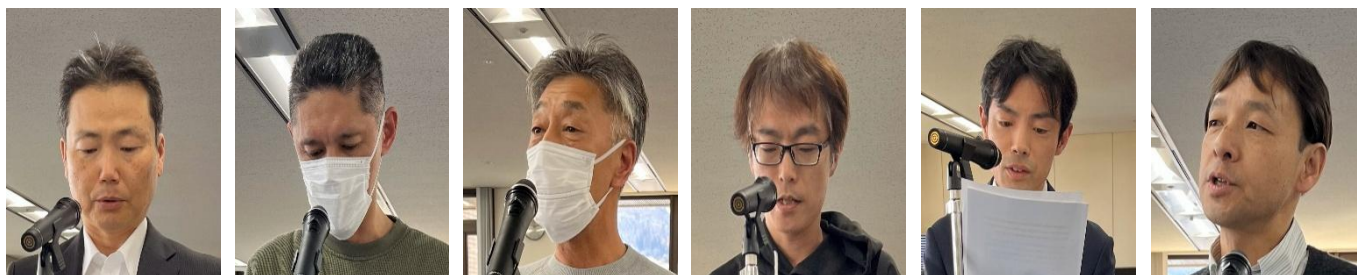


臼井委員長からは、「寒く雪の多い冬となり、列車の運休が何日も発生する程の大雪となっている。『降雪は異常時』という捉え方で、日々の業務に取り組んで欲しい」「雪の影響で多くの問題が発生している。メモを残しておいていただき、冬期明けにどういう問題があったかを検証していく」「2025春闘4項目と夏季手当3.5ヶ月分について、本日申し入れを行った。本部方針に対し、長野地本として全面的に賛同し、全力で取り組んでいく」「統一行動において、基本給に対する本音を聞き出すことに取り組み、『基本給が安すぎる』といった悲痛な声が聞かれている。みんなで話をしながら、春闘の時は春闘の話が当たり前に見える風通しの良い職場をつくっていこう。そして、統一行動をやり切って『満額獲得』を勝ち取っていこう」と挨拶がありました。



来賓の本部嶋田副委員長からは「安全について、東北新幹線の列車分離など多くの事故が発生している。命を守るためにも更に職場から議論し、労働組合の立場から撲滅に向けて取り組んでいく。また輪軸の圧力データの改ざんやみどりの窓口閉鎖の問題など、社員を裏切り、お客さまを置き去りにしてしまうようなことは決してあってはならない」「2025春闘4項目と夏季手当3.5ヶ月分について、本日経営側に申し入れを行った。この間抑えられてきた『基本給』を一元でも多く取り返すために、労働側の団結を打ち固め、納得のいく基本給と期末手当を勝ち取るべく、要求実現を目指して共に頑張ってください」と挨拶がありました。

質疑では6名の委員から「2025春闘のたたかい」「冬期に発生している問題点」「職場のインバウンド対応と要員について」「ワンマン運転の検証について」「レクを通じた組織強化の取り組み」など様々な発言がありました。



松本運輸区分会  
百瀬委員

長野地区分会  
越委員

総車分会  
青木委員

松本地区分会  
関澤委員

長野総合運輸区分会  
馬場委員

佐久分会  
歳森委員

# 発言していただいた委員の皆さん



小林書記長の集約答弁では「全ての委員から『2025春闘』についての発言をいただいた。東日本ユニオンの春闘要求4項目の実現に向けて、また取り組みを通じた組織の強化・拡大の実現に向けて、現在『統一行動』に取り組んでいる。この間の継続的な取り組みによって、労働者の声が多く届くようになってきた。『基本給』に対する本音の声を多く集め、要求実現につなげていく」「夏季手当に対する私たちのスタンスは『納得できる額を勝ち取っていく』ということ、

直接の交渉は本部交渉部が行うが、その原動力になるのが私たちの多くの声であり、団結力である。そのために、小さな声を結集させて大きな声に変えていく。そしてその声を大きな力として『2025春闘勝利』に向けてたたかいをつくり出していこう」と答弁がありました。



議長の清水さん  
大変お疲れ様でした。



## 本音の「声」を大きな力に変え 「2025春闘勝利」「組織強化・拡大」を勝ち取ろう!!